

第9回 平成30年度鹿児島県合同輸血療法懇話会 ～災害時の輸血体制～

日時：平成31年2月16日（土）13:30～17:00

場所：鹿児島県庁 2階講堂

開会の挨拶（13:30～13:35）

鹿児島県くらし保健福祉部長 中山 清美

パートⅠ（13:35～15:05）

「災害時の輸血体制」シンポジウム

座長 鹿児島大学病院 輸血・細胞治療部長 古川 良尚
「災害における供給体制～血液製剤の発注から納品まで～」

鹿児島県赤十字血液センター 供給課長 西迫 裕昭
「当院の災害時の輸血体制の現状と今後の課題」

出水総合医療センター 臨床検査科長 川上 保浩
「赤十字病院の災害時対応」

鹿児島赤十字病院 看護部長 水垂 瑞枝
「災害時の輸血療法—当院の現状と課題」

鹿児島市立病院 副院長 川崎 孝一

特別講演 15:05～16:05

座長 鹿児島県赤十字血液センター 所長 竹原 哲彦
「医療機関における災害時等の輸血用血液製剤供給不足への対策」
「輸血機能評価認定制度（I&A）受審のススメ」

長崎大学病院細胞療法部 副部長 長井 一浩

休憩（15分） 16:05～16:20

パートⅡ（16:20～16:55）

合同輸血療法委員会

挨拶 16:20～16:25

鹿児島県合同輸血療法委員会代表世話人

公益財団法人慈愛会 いづろ今村病院 名誉院長 野村 秀洋

事務局演題

座長 鹿児島県くらし保健福祉部 薬務課長 義永 文一
「鹿児島県における血液事業の現状について」

鹿児島県くらし保健福祉部 薬務課 薬務技師 和田 曜
「輸血に関する情報提供」

鹿児島県赤十字血液センター 所長 竹原 哲彦

閉会の挨拶 16:55～17:00

鹿児島県赤十字血液センター 所長 竹原 哲彦